

# 事業団だより

～わたしからあなたへ… まごころ発信～

第101号

社会福祉法人  
大分県社会福祉事業団

 大分市大津町2丁目1番41号  
大分県総合社会福祉会館

TEL(097)552-1316  
FAX(097)552-1094  
<http://www7.ocn.ne.jp/~oitaswo/>

職員互助会  
**ミニバレーボール大会**を開催しました!



〈特集〉 ··· P4~5

## 大分県糸口通勤寮を訪ねて

P2 ··· 理事長あいさつ、役員・評議員紹介、表彰

P3 ··· 障害福祉サービス利用の流れが変わります  
～サービス等利用計画書とは～

P6~7 北から南から ~各所属近況報告~

P8 ··· 医務コラム、事業団マスコットキャラクター紹介



# 安心・安全な施設を求めて



大分県社会福祉事業団 理事長  
首藤 忍

明けまして、おめでとうございます。  
皆様方には、お健やかに新年をお迎  
えのことと拝察いたします。

さて、私共、大分県社会福祉事業団  
も、昭和四十二年十月にスタートして  
以来の県立障がい者施設の運営主体  
から、平成十六年度、十七年度にかけ  
て施設全体を県から譲渡を受け、独立した社会福祉法人として衣替え  
し、その運営に携わり、今日に至っております。

しかし、その施設のいずれもがほとんど築後三十年を越えつあつたこ  
とから、ご利用者の生活環境の改善の必要性が生じ、計画的移転改築に  
取りかかりました。

まず、平成十七年からの「糸口厚生園」の移転改築を手始めとして、平  
成二十年からは、由布市にある「のぞみ園」、平成二十二年には佐伯市に  
あります「なみ園」、平成二十三年には「糸口第二厚生園」、平成二十四  
年には「糸口通勤寮」とそれぞの移転全面改築を実現し、建築年次がやや  
新しい日出町の「渓泉寮」及び「糸口学園」については、いずれも平成二十  
四年から二十五年にかけて、大規模改修に着手し、ご利用者のための安  
心・快適な生活環境の実現を目指して工事中であります。

現在、唯一力所残されております「日田はぎの園」につきましても、間も  
なく三十年が経過することから、平成二十四年十一月に新しく日田市内  
に移転用地を取得し、二十七年に全面移転を目指して、新しい施設のあ  
るべき姿の検討に着手しているところであります。

事業団のこれから課題は、こうしたハード面の整備に伴って、ご利用  
者の生活環境の改善に向けてソフト面での施設の充実をどう図っていく  
かであります。そして、全職員をあげてその解決に取り組まなければなら  
ないと思っております。

そのためには、まず私共職員全体が所属の如何を問わず、己の課題と  
してこれをとらえ、ご利用者への日常的な対応力の強化が必要であります。  
次に何よりもご利用者と同じ目線に立つてサービスの充実の必要  
性であります。「馴れより慣れよ」であり、マンネリズムに陥ることなく、  
「習熟」を頭の中心におき、全職員が一枚岩となつたサービスの充実に向  
けて、今年を頑張り抜こうではありませんか。

## 役員・評議員紹介

### 役員

理事長 首藤 忍  
(大分県福祉保健部長)

副理事長 平原 健史  
(児童養護施設森の木施設長)  
理事 川野 健尚  
(大分県社会福祉事業団  
保護者会連合会長)

理事 安倍 義人  
(大分県渓泉寮長)  
理事 川野 健史  
(児童養護施設森の木施設長)

監事 神谷 龍眞  
(別府大学非常勤講師)  
監事 川崎 泰夫  
(税理士)

評議員  
(大分県社会福祉事業団 理事長)  
(大分県福祉保健部長)  
(大分県社会福祉事業団 常務理事)  
(児童養護施設森の木施設長)

佐疋 後姫 阿齋 明川 安川 光平 首藤 忍  
藤田 藤野 部藤 石谷 倍野 永原 藤原 健史  
明洋 素計 貴國 龍兵 義人 尚人 忍  
彦一 子志 史芳 直吾 吾人 忍  
(内田・阿部法律事務所弁護士)  
(大分県福祉保健部障害福祉課長)  
(大分県福祉保健部地域福祉推進室長)  
(施設利用者代表(渓泉寮))  
(大分県社会福祉事業団職員代表)

おめでとう  
ございます

瑞宝双光章

表彰

大分県糸口厚生園 園長  
白石 正信 氏



大分県糸口第二厚生園 園長  
松本 宗太氏



厚生労働大臣表彰

大分県なみ園 園長  
三井 久満 氏



## 障がい福祉サービス利用の流れが変わります

### サービス等利用計画書とは



に、平成27年3月末までに段階的に作成されます。

ご本人の望む暮らしを実現するためには、地域に散在して

誰もが安心して地域で暮らしていく社会づくりの実現に向け、これまでも様々な障害福祉施策が行われてきました。

ご本人の望む暮らしを実現するためには、地域に散在して

いるさまざまなサービスや社会資源（公的・公的でないものも含む）を有機的に結びつけ、調整することが必要です。

また、その方に関わるすべての人（他職種間）で共通の認識を持ち、地域生活を支えるチームとして協働し、ライフステージに応じた支援を切れ目なく提供することが重要となっています。

みなさんから生活に対する意向や要望を伺い、地域生活を支えるうえでの総合的な援助方法や解決すべき課題を踏まえ、最も適切なサービスの組み合わせ等について、検討し作成されるものです。

■サービスを利用するにはどうしたらいいの？

#### 個別支援計画との違いは？

ださい。



現在、福祉サービスを利用する方は、その事業所、または各市町村の障がい福祉の窓口にご相談ください。

そこで、相談支援事業者が紹介されます。相談支援事業所には、相談支援専門員が配置されており、さまざまな相談

利用されるすべての方を対象

利用されるすべての方を対象

利用されるすべての方を対象

利用されるすべての方を対象

利用されるすべての方を対象

#### サービス等利用計画の利点

計画書ができることにより、ご本人にとって：

①適切なサービスの組み合わせの提案を受けることができます。

②二つの計画を基に関係者が情報共有するので、一体的な支援を受けることができます。

③ニーズに基づく計画を作成することで、本人中心の支援を受けることができます。

契約後は、ニーズ等を基に、まず、「サービス等利用計画書（案）」が作成され、各市町村へ提出します。市町村は、その計画案等を勘案し、当事者の生活や支援の実態にあつた支給決定を行います。

今回は、一連の流れにおけるほんの一部のご紹介でした。不安な点等ございましたら、ご利用の事業所や市町村にお尋ねください。

また、大分県社会福祉事業団では県内に6か所の相談支援事業所があります。お困りごと等ございましたらご相談ください。

### 事業団の相談支援事業所の紹介

#### 宇佐市

地域総合支援センター  
サポートネットすまいる  
☎ 0978-32-1154

#### 日出町

ほほえみ  
☎ 0977-72-1721

#### 由布市

相談支援センター こだま  
☎ 097-583-0350

#### 日田市

相談支援事業所 はぎの  
☎ 0973-24-4008

#### 佐伯市

ハートフルサポート in なおみ  
☎ 0972-28-7333

佐伯圏域障がい者

支援センター ほつぶ

☎ 0972-28-7333



☆今後について  
通勤寮は、昭和56年（32年前）に開所し、これまでに約190名の方が地域やアパート（グループホームなど）へ移り、地域移行をしています。

現在も、年間7名を目標に、地域移行を目指しています。  
その上で、今後さらに地域移行を進めて行くにあたり、グループホームの建設など近隣地区の地域整備が必要となっています。

今年度中には、旧糸口第二厚生園跡地にグループホームを1棟建設予定となっている他、来年度以降にも複数のグループホームを建設していく事を検討しています。

一人でも多くの方が安心して地域での生活が送れるよう、しっかりと自立訓練支援と地域整備を取り組んで行きたいと思っています。

**Q.仕事は？**  
K「厚生園の業務委託をしています。今はあまり長い時間働いていませんが、将来は自立したいと思っているし、もっとたくさん働けるようがんばりたいですね。

**K.やっぱりいかは一人暮らしをしたい？**  
K「もちろん！でも急に一人になるのは不安だし、ステップとしてグ

☆今後について  
通勤寮は、昭和56年（32年前）に開所し、これまでに約190名の方が地域やアパート（グループホームなど）へ移り、地域移行をしています。

現在も、年間7名を目標に、地域移行を目指しています。  
その上で、今後さらに地域移行を進めて行くにあたり、グループホームの建設など近隣地区の地域整備が必要となっています。

自治会長をしているKさん  
「職員より寮生の作るご飯の方がおいしいんですよ」



通勤寮は、昭和56年（32年前）に開所し、これまでに約190名の方が地域やアパート（グループホームなど）へ移り、地域移行をしています。

**Q.食事は自分達で作っているんですね？**  
K「月に10回程当番で作っています。朝は5時から始まるのでちょっときついですが、やっぱり自分で作るご飯はおいしいですね。W「まだ入寮したばかりなので補助程度しかしていませんが、いつか自分で作ってみたいですね。



**Q.新しくなった通勤寮での生活はどうですか？**  
K「とても満足しています。以前は相部屋でしたが、今は完全個室。自分の時間が持てるようになりますね。

**Q.食事は自分達で作っているんですね？**  
K「月に10回程当番で作っています。朝は5時から始まるのでちょっときついですが、やっぱり自分で作るご飯はおいしいですね。W「まだ入寮したばかりなので補助程度しかしていませんが、いつか自分で作ってみたいですね。

**Q.仕事は？**  
K「厚生園の業務委託をしています。今はあまり長い時間働いていませんが、将来は自立したいと思っているし、もっとたくさん働けるようがんばりたいですね。

**K.やっぱりいかは一人暮らしをしたい？**  
K「もちろん！でも急に一人になるのは不安だし、ステップとしてグ

ループホームも経験してみたいですね。  
W「私も最終目標は一人暮らしですが、ステップを踏んでからできればと思っています。

ループホームも経験してみたいですね。  
W「今は家族と生活していますが、なかなか自分の気持ちを伝えられなかつたり、家族だからこそ遠慮したりする事がありました。ここでは同じ立場で話や相談ができる友達がいるので、自分を表現できるようになったかな。

W「今まででは家族と生活していましたが、なかなか自分の気持ちを伝えられなかつたり、家族だからこそ遠慮したりする事がありました。ここでは同じ立場で話や相談ができる友達がいるので、自分を表現できるようになったかな。



入寮したばかりだというWさん  
「友達が出来てうれしい！」

## 「自立へのステップですね。」

ご利用者インタビュー

### サポートネット すまいる・じゃんぷ・センターはぎの（他3事業所）

障がい者就労セミナー

### 「聴いて」「知って」「はじめよう」を開催しました。

去る平成25年10月2日（水）、大分オアシスタワーホテルにて、障がい者就労セミナーを開催しました。今回のセミナーは、大分県内6箇所に設置されている障害者就業・生活支援センターが合同で主催をしており、平成16年4月、事業団として宇佐市で同センター事業を開始して以来、初めての取り組みとなりました。

平成25年4月1日「障害者雇用促進法」の改正により障がい者雇用率が1.8%から2.0%（民間企業の場合）へ引き上げられました。また、企業の社会的責任への関心や、障がい者雇用のニーズの高まりを背景として、より多くの皆様に障がいを持つ方々の就労について知ってもらい、更には関係機関をはじめ障害者就業・生活支援センター事業を知り活用してもらうことを目的とし、実施されました。

各種企業や行政、福祉・医療及び教育関係等から約150名の参加者が来場し、労働局により「障害者雇用施策の動向や今後の課題」について、また障害者職業センターから「職業センターの役割」についての基調講演が行われました。そして、障害者雇用を積極的に取り組まれ、現在、自社の障害者雇用率19.1%（平成25年6月現在）である。『株式会社 共同』（熊本県）代表取締役 山下敏文氏より「障害者雇用への取り組みについて」の講演が行われました。質疑応答の場面では、様々な質問が出され、興味深い意見が飛び交いました。参加者からは、「実

際の生の声が聞けてよかったです」、「雇用について考える良い機会となった」等多数の感想をいただき、障害者雇用を始めるきっかけとなった様子でした。



障がい者を雇用するために役立つ各種制度やノウハウ等の情報が不十分であるなどの理由から、雇用に踏み切れていない企業もあるため、そのような企業に対する取り組みを促進するためにも、障害者就業・生活支援センターでは今後もこのようなセミナーを開催し、障がい者の方々が働きやすい社会になるよう活動していきます。



# ～各所属近況報告～

(6)

## 地域総合支援センター

### サンリブ・大盛況!!

昨年10月1日から宇佐市「サンリブ四日市店」で、パンと豆腐の販売を開始しました。毎朝、9時30分の開店を目指して

スタッフ一同、販売準備に大忙しです。パンの一番人気は何と言ても「大福特製クリームパン」。1日12個限定で販売しています。豆腐は九州産大豆粒大豆を使用した「絹ごし豆腐」も「めん豆腐」が人気。豆乳も好評です。月曜日～土曜日の朝9時30分～20時まで販売をしています。宇佐市にお越しの際は、是非お立ち寄りを!!



ご来店、お待ちしております!



キレイに咲かせてね。

みなさんこんちは。  
渓泉寮環境美化班です。

ます。  
日出町内を始め、県内各地で開催されるイベントに参加して、大勢の方々に購入していただきました。みなさんもお近くにお寄りの際はいかがですか?

## 大分県渓泉寮

昨年は、暑すぎる夏、毎週のようにやつてくる台風で大変でしたね。私たちが育てている花苗も敏感に影響を受けました。

特に、秋からのイベント販売

商戦の主力であるパンジーとビオラは生育がいつもと違い、花を咲かせたのは10月になってしまった。今ではたくさんの花が咲き、心を和ませてくれてい

糸口太鼓、  
日本太鼓全国  
障がい者大会へ出場！



音に想いを乗せて

手は、メンバーの自信に繋がったと思います。東京から帰つて来たメンバーは少し成長したように感じました。今後も聴いて下さる方に感動を与えるよう一生懸命練習に励みます。応援よろしくお願いします。

## 大分県糸口学園

糸口学園の児童課利用者8名で結成された糸口太鼓は、東京の文京シビックホールで開催された日本太鼓全国障がい者大会に出場しました。

下校後の余暇時間に練習を積み重ね

きました。大分県の代表として練習の成

果を十分に發揮することができます。

お客様から頂いたたくさんの拍



1・2・3…どちらが勝ったかな(玉入れ)



お菓子めがけて一目散



お祭り! お祭り! わっしょい! わっしょい!

手は、メンバーの自信に繋がったと思  
います。東京から帰つて来たメンバー  
は少し成長したように感じました。  
今後も聴いて下さる方に感動を与  
えられるよう一生懸命練習に励みま  
す。応援よろしくお願いします。

地区の方々とお弁当を持ってきました!  
山神社御神幸祭に参加しました。地域の一員として、中庄・上庄・新貝地区の方々と祭旗を持ち神輿を担いで巡幸し交流を深めました。

これからも、ご利用者と地域の方々の結びつきを深め、相互理解に繋げる事ができるよう努力したいと

厚生園では、地域交流事業として配食サービスを実施しており、ご利用者もスタッフとして参加し地域の方々との交流を楽しんでいます。

先日は、地域の伝統行事「廣山神社御神幸祭」に参加しました。地域の

## 大分県糸口厚生園

### 楽しい交流が出来ました



## 大分県糸口第一厚生園

はつきよい！  
のこつた！のこつた！

## 大相撲九州場所観戦

急速、大相撲九州場所観戦に行くことになりました。スポーツ観戦好きなSさんの希望で、オプション旅行として日帰り博多旅行が決まり、やつてきました福岡国際センター。Sさんは大好きな白鵬関を見て大興奮です。柏席から身を乗り出して大声で応援しました。職員は柏席から落ちて「いつもお世話になります。」



壮観ですね。

ないかとヒヤヒヤでしたが、とても嬉しさでSさんでした。

帰りの電車の中で

Sさん「すごく楽しかった。次は…。」

## 大分県なみ園

## チャレンジ・陸上

月に2回、当園で開催している『人

とき陸上教室』では、佐伯市内の福祉施設のご利用者が多数参加され、交流しながら各自練習に励んでいます。

昨年の春は、熊本市で行われた『チャレンジ陸上大会』に5名、秋は別府市で行われた『チャレンジ陸上記録会』に3名の方が参加しました。

山田さんは5月に日田市で行われた『マスター陸上』で、76歳という最



白鵬どこだー？

## 大分県日田はぎの園

## 移転に向けて

平成25年10月22・29日の2日間、ご

「ふれあい懇親会」は就労先の雇用主や従業員、関係機関の方々とご利用者や職員相互の親睦と交流を深めることにより、職場定着・雇用の促進を図ることを目的として開催しています。

今年度は9月14日に宇佐市内のホテルで開催し、138名の参加がありました。余興ではカラオケやビンゴゲーム等でたいへん盛り上がりました。

職場とは違った雰囲気の中、どのテーブルも賑やかな声が絶えず、より一層親睦と交流が深まつたひとときでした。

「いつもお世話になります。」



ミレーの落ち穂拾い?

落とさないように!  
買い物袋も運動の道具になっています。

第2回ワーカーくわく  
交流会開催

さわやかな秋晴れの10月20日(日)、地域生活支援センターはぎのにて「ワークわく交流会」を開催しました。

この交流会は、地域で暮らす障がい者の方が集い、仕事以外でもなからまととの交流を深め、生活スキルを学ぶ情報交換の「場」となっています。

今回の目的は、日頃の運動不足を解消する事『難しい事はムリ』という参加者の意見を反映し、体操・ストレッチを行いました。

気持ちはよい汗を流した後は、美味しい食事に話も弾み、また明日からの仕事へ向けて「頑張ろう!!」と笑顔で声を掛け合っていました。

バーベキューで  
話も弾みます。

## 地域生活支援センターはぎの

## 医務コラム

+ File.001



### 免疫力について

健康志向に伴って、昨今「免疫」という言葉が頻繁にでてくるようになりました。

免疫とは、そのまま疫(病)から免れることですが、私たちが普段生活している中で、ウイルスや細菌などとても身近に存在しているのに、なぜ病気にならないのか?というと「免疫力」があるからです。

免疫力とは、外敵からからだを守る防御システムのことです。敵と闘うことで、健康を維持しようと頑張ってくれます。免疫力が強ければ病気にかかりにくくなり、弱ければ病気にはかかりやすくなるわけです。

では、免疫力をアップするにはどうしたらよいのか?

①適度な睡眠 ②適度な運動 ③ストレスをためない ④バランスのよい食事を摂る  
⑤笑うことだそうです。

要は、規則正しい生活を送ること。

ちなみに、「笑う」は「笑顔をつくる」だけでも効果があるそうです。

免疫力アップのために、仕事や家庭でもスマイルでいきたいものです。

中興という言葉があります。事業団だよりも大きな節目でしたが、ちょうど事業的にも改築や移転が進み、様々な制度の変革もあり、色々な意味で過渡期ではないかと思います。これらの事業団が衰えていくのか、また興っていくのか。今まで以上に、明るい記事の多いものになつていけばと思ひます。

## 事業団マスコットキャラクター じぎよたん



はじめまして  
『じぎよたん』です!  
よろしくおねがいします!

●ハートを二つ組み合わせた蝶ネクタイは心と心を繋ぐ役割があります!

●左胸のマークは、  
『大分県社会福祉事業団』と  
『福祉』の『福』、いつも胸に福祉の心を  
もっています!

●ボタンのクローバーは、  
希望・誠実・愛情・幸運を表しています!

●帽子のSWOは『Social Welfare Organization』(社会福祉事業団)の頭文字をとっています。

●体は事業団の徽章やマークにも  
使われている、平和の象徴のハトです。

### 編集後記



今年度は、100号、101号とう『事業団だより』にとつて大きな節目の年となりました。事業団創世記からの記録を鑑み、今まで以上のものにして行こうという意気込みでの再出発です。